



# スクールレポート

SCHOOL REPORT 49  
学校生活の  
一コマを紹介

今回は、小学校の「ふるさと学習宿泊体験」と「魚道の観察」の様子と、「izumiふれんど広場」を作った中学校の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

## 田原南部小学校「ふるさと学習宿泊体験」 笑顔で交流！新しい友だちができたよ！

6月20日から3日間、本校と高松小学校の5年生が、津具高原グリーンパークで宿泊体験を行いました。これは、小規模校の児童が共同生活を通して親睦を図り、新たな人間関係をつくることを目的の一つとしています。

初日は、2つの学校の混成チームに分かれ、パターゴルフ大会を行いました。お互いに教えながら楽しく回ることができ、大きな歓声がいたる所で上がるなど、すっかり意気投合した様子でした。その後も、ドッジボール、五平餅づくりなどを共同で行うことで交流が深まり、笑顔いっぱいの貴重な体験となりました。



▲盛り上がったパターゴルフ大会

## 清田小学校「魚道の観察」

ふるさとの豊かな自然を発見！



▲魚道を上がっていく魚を観察

毎年6月、4年生が高木町に設置されている「水田魚道」の観察を行っています。水田魚道は、水田地域に生息する魚類の生物多様性を保ち、遡上する魚類の観察や調査をするためのものです。

今年は6月25日に、清田地域環境保全会会長の木村春雄さんを招き、観察会を行いました。魚道を通る魚を観察したり、水路の生き物を網で捕まえたりしました。体長16cmのドジョウ、カニ、エビ、アユ、ウキゴイのほか、珍しいカワアナゴも見つかりました。

児童たちは、ふるさとの豊かな自然に触れ、誇りに思う気持ちをもつことができたようです。

## 泉中学校「izumiふれんど広場」

語り合う憩いの場で地域と交流を！

「深めよう友情、語り合おう未来」をテーマに、生徒や教師、地域の方が語り合える場を設けました。これは、平成23年度の魅力ある学校づくりプロジェクトで整備したもので、中庭に芝を張り、ベンチを置きました。

昨年度、この中庭の愛称を生徒から募集し、西川実里さん(当時3年)の「izumiふれんど広場」に決まりました。普段は、生徒たちの憩いの場となっていますが、授業や行事でも活用しています。青々とした芝生が気持ちよく、思わず会話も弾み、生徒たちは楽しいひとときを過ごしています。保護者の皆さんもぜひお越しください。



▲ベンチに座り語り合う生徒